

平成26年度第2回定例（拡大）理事会議事録

日時：平成26年5月24日（土） 16：00 ～ 17：30

場所：フレンド郡山研修センター

出席者：理事 尾崎、石橋、増田、松村、西田、廣池、中村

部長・委員長：吉田、布上、細川、江村、櫻井、榮崎、岡本、徳久、和田、藤川、
小川、中野

監事：門脇、北村、中俣

議事録署名人：尾崎、門脇、北村、中俣

欠席者：佐藤、田平

書記：中野

- 議事：1. 会長行動報告
2. 会員異動承認
3. 各局・部・委員会報告
4. その他

1. 会長行動報告（尾崎会長）

- 4／18 理学療法啓発部 会議
- ／23 医療保険部 診療報酬改定 情報交換会
- ／30 IT化・組織検討委員会 社会局会議
- 5／2 NHK奈良「ならナビ」出演 公開講座 PR / 7 財務監査
- ／11 研修部 第1回研修会 / 13 調整会議
- ／16 ならどっと FM「介護プロに聞く」打合せ
- ／24 第20回定期総会
- ／24 定例理事会 第2回

2. 会員異動承認

平成26年4月13日から5月24日までの会員異動が理事全員に承認された。

3. 各局・部・委員会報告

1) 財務部（布上財務部長）

- ・ 3/31に県へ収支予算書の提出を行った後、専門領域委員会と表彰審査委員会が（他1）へ変更したことにより、予算書案の変更が必要となった。
- ・ 今年度、公益目的事業で黒字が50万円発生した。公益法人として、公益目的事業の会計は貯蓄できず、収支0円か赤字のほうが望ましい。よって、予算立てを行う際は、なるべく詳細な計画を立て、予算を使い切る形にして頂きたい。また、予算案の提出時期に関して、税理士の業務多忙時期を考慮し、来年度は例年より1か月早く依頼を

行う。

- ・ 予算案の部員活動費に関して、人数×500円が上乗せされている。これまでは、部長・委員長が会議や会場準備の際に軽食代を支払っていたケースがあったため、部員活動費の上乗せ分は軽食代（お茶代）として活用してもらいたい。軽食代に関しては、領収書と引き換えに支払いを行う。
- 2) 第25回奈良学会準備委員会（細川準備委員長）
- ・ IT化を進めるにあたり各部・委員会において儉約を行ってきた。今年度、会場設備費に20万円の予算立てを行っているが、予算を使った方が良いのかどうか。
⇒基本は運営しやすい会場を設定する。予算を使用しない場合は、予算が余ってしまう恐れがあるため、早めに理事会にて相談を行う。
 - ・ 6月28日（日）を開催日の第1候補として予定している。テーマ、会場は検討中。
- 3) 事務局（増田理事）
- ・ 年度内に来年度の予算と事業を決められるように、部会等を運営してもらいたい。
 - ・ 拡大理事会は平成27年1月18日（日）を予定している。
- 4) 理学療法啓発部（岡本部長）
- ・ 部会において、新聞広告やホームページに誘導するための検索エンジンを作成する等の事業を検討しているが、どの程度まで予算をかけられるか見通しがないと、方針が立てにくい。
⇒部内で構想をもってもらい予算立てを行い、他部門と調整して予算を充てる。
- 5) IT化・組織検討委員会（増田理事）
- ・ 局ごとに会議を行い、意見の吸い上げを行った。予算および事業計画の承認を頂いたので、本格的に作業を加速させていきたい。仮のホームページが立ちあがったら、使用して頂き、意見を募っていきたい。必要があれば、説明会を実施する予定である。
- 6) 福利厚生部（細川部長）
- ・ メーリングにて傷害保険に関して、各部・委員会へ依頼を行った。
 - ・ 来週に新人歓迎会を予定している。新設の院所には電話にて案内を行う。
- 7) 第24回奈良学会準備委員会（中村理事）
- ・ 開催に向け、準備が進んでいる。当日のスタッフが十分に集まっていないため、声かけを行っていく。演題は19演題である。
- 8) 介護保険部（櫻井部長）
- ・ 介護予防推進セミナーにおいて、今後、県単位でリーダー育成研修会等を開催する方針が挙がっている。協会からその後の情報が入っているのか。
⇒協会や県の動きもまだ把握できていない。新しい情報が入り次第、報告する。
- 9) ブロック活動推進委員会（藤川委員長）
- ・ 申し合わせ事項に関して、ブロック世話人をブロック毎に3～5名選出すると定めている。5名を超えているブロックもあるが、問題はないか。

⇒会員数の増加により世話人の人数も必要となる。申し合わせ事項の変更を理事会へ提出し、対応する。

- ・ 中和ブロックにて世話人2名の増員を予定している。
- ・ 北和ブロックにおいては、例年、症例検討会の演題数が多い。今後、他ブロックとの演題数における格差が生じることが懸念される。新人症例検討会を全ブロック共催で行う形にして、ブロックの特色は他の事業で出していくことやブロックの分割も委員会で検討していきたい。

⇒予算に大きな変更がなければ、事業内容や申し合わせ事項を変えても構わない。

10) 表彰審査委員会（尾崎会長）

- ・ 以下、(公社)奈良県理学療法士協会特別賞 学術奨励賞 会長賞が理事会に答申され、答申通り承認された。

[(公社)奈良県理学療法士協会特別賞 学術奨励賞 会長賞]

- 増田 崇 (奈良県総合医療センター)
- 徳田 光紀 (平成記念病院)
- 徳久 健太郎 (西大和リハビリテーション病院)
- 生野 公貴 (西大和リハビリテーション病院)

4. その他

1) 多職種連携会議の派遣について（尾崎会長）

- ・ 大和郡山市の医師会より、多職種連携会議に対する派遣の依頼があり、本会より中村理事を推薦し、理事会にて承認された。交通費と昼食費は本会より支給する。

2) TPPに関する決議文について（尾崎会長）

- ・ 奈良県医師会より TPPに関する決議文が出され、支援の依頼が来ている。

3) 高市早苗さんをみんなで激励する会について（尾崎会長）

- ・ 6/7 シェラトン都ホテル大阪にて開催され、本会から廣池理事が出席予定。

以上